

教 育 事務所	地 区	市町 村数	パトロール 対象箇所数	管 内計	パトロール 実施件数 (年2回)
県 中	石 川	5	25	(104)	(208)
	田 村	7	26		
県 南	西 白 河	7	29	56	112
	東 白 川	5	27		
会 津	北 会 津	4	23	121	242
	両 沼	5	22		
	耶 麻 西 部	4	25		
	耶 麻 北 部	4	27		
	耶 麻 東 部	4	24		
	南 会 西 部	4	16		
	南 会 東 部	3	17		
相 双	相 双 北 部	4	21	67	134
	相 双 中 部	3	24		
	相 双 南 部	7	22		
いわき	いわき北 部	1	26	49	98
	いわき南 部		23		
計	21	90	502	502	1,004

(2) 文化財保護指導者講習会

ア 趣 旨

文化財に関する知識の普及と愛護精神の涵養を図るために、文化財の保護について指導的立場にある関係者に対し、文化財に関する専門的事項について講習を行い、市町村における文化財保護行政の進展に役立てる。

イ 期日及び場所

平成3年7月18日(木)～19日(金)

須賀川市文化センター(小ホール)

ウ 人 員 177名

エ 講義内容及び講師

「福島県の民俗芸能について」

～福島県民俗芸能緊急調査から～

福島県立博物館 学芸課長 懸田 弘訓

「市街地開発と遺跡の保存」

平成3年度福島県指定重要文化財等一覧

種 别	名 称	員数	所 在 地	所有者・保護団体	所有者・保護団体の住所
重要文化財 建 造 物	旧外島家住宅	一棟	喜多方市字小荒井道下136-2	喜 多 方 市	喜多方市字御清水東7244-2
工 芸 品	銅鑄	一口	喜多方市慶徳町新宮字熊野2258	熊 野 神 社	所在地に同じ
古 文 書	禅長寺文書	十通	いわき市小名浜林城字大門9	禅 長 寺	所在地に同じ
考 古 資 料	梁川城本丸跡出土品	一括	梁川町字元陣内5-1 梁川町史編纂室	梁 川 町	梁川町字五反田20
重 要 無 形 民 俗 文 化 財	羽山籠りと木幡の幡祭 相馬宇多郷の神楽		安達郡東和町木幡 相馬市坪田字宮後40	木幡山幡祭保存会 相馬市神楽保存会	安達郡東和町木幡字治家49 相馬市中村字大手先13 相馬市教育委員会社会教育課
天 然 記 念 物	達沢大山祇神社社叢		猪苗代町大字蚕養字大達沢乙3695	猪苗代町吾妻財産区	猪苗代町字城南100
	梁川町産 パレオパラドキシア化石		会津若松市城東町1番25号 福島県立博物館	福 島 県	福島市杉妻町2番16号

～長屋王邸跡の発掘調査から～

文化庁記念物課 文化財調査官 井上 和人

「地質時代と福島県産化石について」

福島県文化財保護審議会委員

福島大学名誉教授 鈴木 敬治

「岩瀬の国の設置及び同国内における官衙の成立」

国土館大学 講 師 戸田 有二

「県内主要遺跡調査報告について」 県文化課

現地研修「須賀川市立博物館・歴史民俗資料館」

現地研修「西ノ窪館跡発掘調査現場」

須賀川市教育委員会

2 文化財保存調査の推進

① 県内主要社寺調査

県内の主要な社寺に伝えられている絵画、彫刻、工芸品書跡、古文書及び金石文その他学術上価値の高い歴史資料の散逸・亡失を防ぐため、3ヵ年継続事業として、その保存状況等の実態を把握する緊急調査に着手した。

② 特別天然記念物カモシカ調査

特別天然記念物カモシカの安定的維持・繁殖のため、その保護地域内において、生息状況、生息環境状況等を調査した。

調査地域

通常調査 朝日・飯豊山系保護地域(福島市、猪苗代町、北塙原村、喜多方市、熱塙加納村、山都町、西会津町)

通常調査 越後・日光・三国山系保護地域(只見町、桧枝岐村)

③ 文化財指定調査

歴史上、芸術上又は学術上価値の高い文化財の中から重要なものを選定し、指定のための調査を行った。

なお、県文化財保護審議会の答申に基づき、平成4年3月24日付けをもって、次の文化財を県指定重要文化財等として指定した。